機密第一九号

高下島買收數末、本月廿四日附機密第一五号ヲ以テ申進置候通而テ右買金ハ本国ノ通達ナシ、ハ港屋川吉ニテ為替一紙行為替書二枚ヲ到達ス仕其一枚四万四、五千ニ現金引替ニ五万四、金行ニ為差預置候

清国金ハ要達ノ事ニ接ス上ニ陸右報郎ニ告ケ正面書ヲ以テ康津郡守ヨリ代休ニ密使ヲ送リ出浦ヲ促シメンニ仕度ハ二十五日夕刻来着ス二十六日所船ハ港買金到達ス仕度ニ付送セシメンニ島内ニ為ス買ヲ法為報郎ニ対シテハ書ヲ以テ申出休兎角気

ノ進ニサン拙ナラン自下日本ニ在ン本多先用（副
将）帰来ニテ本体取リ掛ル事アラン事ヲ望ム
ラン之ニ進セシカ其日少サン切隆起ス義
ナリ強ニ事性体ハ本多先用ヲ待タス掛引ノ権限
アレハ独ス私ニ事ヲ進ニ任ラセシメタン
下書ハ事ニ際付ニテ陽動撞摩ノ用ニ堪ヘ
サリキ事ニ初并三名ヲ以派遣ス成法ナリ付ル氏
ヲ指ス指揮ヲ補佐シ一時ハ大ニ心痛シタン
事体ヲ重サセリ之ヲ先ツ始ニ備ル島
内一般ニ置ン意図ハ（甲性体ニ対スル）
ト之ハ内書地図（島ノ全図）等ヲ送ル事
性体ヲ陸路新発ス意図ハ書ヲ送付
シ之ニ又陸路新発ヲ立本浦一等給事ス

下言葉意後記書ヲ以メサセ一優メトナシテ受領
シ之ニ対スル内金四万四ヲ出ス為ニ総額ニ変ル旨
ト申トノ言ハ夫ニ協議出トナリタレトモ申付休ハ兎
角李久用ニ義遣ヒ事ニ付帰業ノ上島内ニモ
償金ヲ受ル旨し且ツ為ヲ待求（書数ノ補足）モ
同時ニ協商スヘシトノ事ニテ申ト出ル為トノ言ニ
来ヲナシ申ハ公務ヲ以長城者向セリ
右ニテ一段落ヲ告ケ先ハ此上ハ李久用帰業
ヲ待チ出ル為総額ニ協議セシメ右ニテ終ヘトノ
旨ハ金ノ儀ニ付ハ百大洋ノ成変強
金五万四ハ李ヲ出遣ヒ通島内他
ノ名ハ三ヶ所ヲ出ル為総額ニ於テ買戻言方
ハ川後ニ進ハ其記事金トシテ弱ヲ至ル右ノ

皆ミな二十八日高知出帆土佐川沖ヘ某
三ケ所ハ一ケ所ノ所有者ト協議ノ為メ航
致ス
右件ニ付テハ福井三郎ノ盡力カラスト雖
以保セテ及復報ス可キ
左ノ通
一等位事ヲ以テ
外報ノ度嶋山丸ノ報
遠ヲ沖ヘ寄ニテ一隻ノ発見ニ付名義
ト致シ全ノ所有ハタラシムルヤウ願フ
某ト思ヘ共事ニ出ル三隻致シ
ヨウ可ニ成ル

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

三十二年五月

木浦前事島

0606

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/